

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和3年(2021年)4月7日

提出区分	実績	整理番号	7	課題区分	C	令和3年(2021年)4月7日	
横断的な課題	「人が集い、文化薫る」魅力ある長野地域を作る					長野地域振興局	
地域重点政策	「体験」と「交流」を軸とした「地域の特長を生かした広域観光」推進プロジェクト					長野地域振興局	
実施機関	長野地域振興局			担当課	所属	商工観光課	
事業名	「体験と交流による広域観光の推進」事業				電話	8-245-2232	
				E-mail	nagachi-shokan@pref.nagano.lg.jp		
事業概要等	目的 (目指す姿)	長野地域の特長(ストーリー)を生かし、興味や知的好奇心を喚起するモデル的な観光ルートを設定し、地元ガイドとともに学び(体験・交流)ながら圏域内を周遊する「学びツーリズム」を確立・推進することにより、広域的な観光地域づくりを図る。					
	現状と課題	ウィズコロナ・アフターコロナ時代を見据えつつ、Tokyo2020や善光寺御開帳などの大きなイベントを控えた現在、長野地域を訪れる観光客の満足度の向上や観光消費額の増大を目指し、広域観光の担い手(市町村、団体、事業者等)との協働による観光地域づくりのための体制づくりや、地域での取り組みを下支えする効果的な観光プロモーションを図る必要がある。					
	内容 (変更後の内容)	<p>○広域への情報の発信…デジタルサイネージによる情報発信 (設置場所)長野合同庁舎県民ホール、信濃町「道の駅しなの」 小川村「道の駅おがわ」、飯綱町内5箇所(牟礼駅等) ※緊急事態宣言時には信州の観光はお休み中キャンペーンの一環として、新型コロナウイルス感染症対策に係る知事メッセージ等について発信。状況に応じて柔軟に活用し、必要な情報を県民に届ける。 ※コロナ終息後には商工観光復興のために活用する予定。</p> <p>○広域への情報の発信…広域観光マップ「ながの・いがたうみやまイラストマップ」2020版の印刷</p> <p>○「学びツーリズム」Webプロモーションの実施 ・SNSとの親和性の高いショートムービーを活用し、地域のストーリーを生かしたモデルルートや観光素材等の情報 発信を行う。 ・専用Web、県ブログ、市町村、観光協会等のホームページへの掲載による情報発信。 ・市町村・観光協会等と意見交換・情報共有する場として長野地域観光戦略会議を設けており、年度当初は昨年度同様「学びツーリズム」を推進するための講演・助言者を想定していたが、新型コロナウイルス感染防止のため招集会議からZoomによるオンライン会議での開催とすることとなった。それに合わせ、今回依頼する助言者にはオンライン会議開催の協力(URL提供等)共に、今年度当課で取組んだショート動画の紹介と、コロナ禍における映像等の観光プロモーションの手法について助言を受けることとした。</p>					
	事業期間	令和2年4月		～	令和3年3月		
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考			
	「学びツーリズム」Webプロモーション	動画作成委託料・ガイド謝金 長野地域観光戦略会議助言者謝金	1,369,000				
	情報発信事業	デジタルサイネージ設置・制作	157,080				
	〃	広域観光マップ増刷	151,525				
	合計		1,677,605				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	SNSでの情報発信		450PV/月	5,000PV/月	● 達成		
	メディア媒体での情報発信		5媒体	6媒体	○ 一部達成		
	情報発信回数【デジタルサイネージ】		30人/日	—	○ 未達成		
事業実績・成果	広域観光情報発信マップ配布(25箇所)		3,400部	2,300部/28箇所			
	<p>1 「学びツーリズム」イメージ動画の作成 ①テーマ「歴史」(坂城町・長野市松代・千曲市) ②テーマ「伝統文化」(小川村・長野市鬼無里・長野市戸隠) ③テーマ「発酵」(高山村・須坂市・小布施町) ④テーマ「テレワーク」(信濃町・飯綱町)</p> <p>長野地域観光戦略会議ではAfterコロナを見据えた観光振興、「学びツーリズム」イメージ動画の視聴、また動画等を使用した観光戦略などの情報共有を図ることができた。イメージ動画についてはこれまでのメディアトリップ、モニターツアー集大成としてテーマ別に制作することができた。</p> <p>2 サイネージによる情報発信については、新型コロナウイルス感染防止のため、各市町村からのイベント情報がなく、また、設置場所にも人が集まることがなかったため、知事メッセージ・企画振興課制作の移住動画のみの放映になり、本来の効果を得ることができなかった。</p> <p>3 広域観光マップについては非常に人気のある観光マップであり、在庫を確保しつつ、必要に応じて道の駅等に追加配布する予定。</p>						
今後の方向性	<p>・日本遺産や地域の催事を活用した「学びツーリズム」の推進を図るため、上田地域連携してエージェンツ・トリップを実施。また、引続き、市町村、団体、民間事業者等との連携による「学びツーリズム」の普及・実施するための伴走支援とともに、ショート動画による情報発信をすることで地域の取り組みの下支えを図る。</p> <p>・コロナ禍において効果が得られなかったサイネージによる情報発信については今年度をもって終了とする。</p>						